同志社法学

自第五九号
至第六四号
（第十二巻）

総目次

同志社法学　第十二巻　執筆者紹介（ＡＢＣ順）

秋山哲治　同志社大学教授
今井仙一　同志社大学教授　文博
金山正信　同志社大学教授
加藤正男　同志社大学教授
岡本善八　同志社大学教授
小野哲　同志社大学教授
島本英夫　同志社大学教授　法博
田畑忍　同志社大学教授　法博
高橋貞三　同志社大学教授　法博
恒藤武二　同志社大学教授
内田智雄　同志社大学教授　法博
八木鉄男　同志社大学教授
谷田貝三郎　同志社大学教授
樋口謹一　同志社大学助教授
井ケ田良治　同志社大学助教授
山本浩三　同志社大学助教授

君村昌　同志社大学専任講師
大隅逸郎　同志社大学専任講師
嶋田敬介　同志社大学助手
本城武雄　同志社大学嘱託講師
海原裕昭　高知短期大学助教授
金原光蔵　同志社大学嘱託講師
神成嘉光　東北女子短期大学専任講師
片山寿昭　同志社大学文学部専任講師
梶嘉一郎　同志社大学大学院文学研究科哲学専攻博士課程
古賀哲夫　同志社大学嘱託講師
太田雅夫　同志社大学人文科学研究所々員
大谷実　同志社大学法学修士
杉江栄一　三重短期大学助教授
竹ノ内治美　樟蔭女子大学講師

論　説

株式配当……島本英夫……五九号……一頁
戦争と経済……今井仙一……五九……二一
——ジルベルナーの一著述を中心として——
違憲条約の効力……杉江栄一……五九……五〇
——条約締結手続の法理から——
実親子に関する戸籍訂正の法理（一）……谷田貝三郎……六〇……一
国際私法における外債発行……岡本善八……六〇……二五
——国債発行を中心として——
永遠平和について……今井仙一……六〇……四六
——フリートリヒ・ゲンツを中心として——
イギリス法における被害者の承諾の法理について……古賀哲夫……六〇……七四
憲法と条約の関係について……田畑忍……六一……一
——日本国憲法第九十八条、とくに其の第二項の解釈を中心としての試論——
いわゆる正戦について……今井仙一……六一……一九
——グロチウスを中心として——
実親子に関する戸籍訂正の法理（二）……谷田貝三郎……六一……四九
封建的村落共同体と村掟（二）……井ケ田良治……六一……八〇
——丹波国保津村五苗集団の村落支配——

再び魏律「序略」について――滋賀教授の私信に答えて――……内田智雄……六二……一
封建的村落共同体と村掟（三）――丹波国保津村五苗集団の村落支配――……井ケ田良治……六二……二六
佐々木惣一博士の憲法学……田畑忍……六三……一
量刑における政治性と倫理性……秋山哲治……六三……一九
選挙・政党・派閥……樋口謹一……六三……三九
興中会から同盟会の成立に至る政治過程――辛亥革命への序曲――……大隅逸郎……六三……七三
アメリカにおける民主的行政理論の展開……君村昌……六三……一〇一
勢力均衡政策の理論と実際……杉江栄一……六三……一二三
法実証主義弁護……恒藤武二……六三……一五五
イギリスにおける「法実証主義的思考」にもとづく法哲学」の成立と発展……八木鉄男……六三……一七一
生の哲学と政治観――今井先生の思想と業績――……片山寿昭……六三……一九七
法と人間……海原裕昭……六三……二一七
哲学と教育学――リット教育学を中心として――……梶嘉一郎……六三……二三九
株式会社の繰延資産……島本英夫……六三……二五七

国際私法における外国為替管理法……岡本善八……六三…二七三
婚姻の成立・不成立および無効……谷田貝三郎……六三…二九五
——民法の解釈と戸籍の訂正——
耕作権序説……加藤正男……六三…三三五
——民法と農地法（一）——
封建社会における村落共有山林と村落構造……井ケ田良治……六三…三五三
——役山・名主山・年寄山に関する一資料——
差戻判決の拘束力に関する一覚書……嶋田敬介……六三…四二一
戦争の論理……今井仙一……六四……一
憲法改正論における佐々木説と美濃部説……田畑忍……六四……二七

判例研究

判例人身保護法……山本浩三……六二……五七
占有改定による占有の取得と民法一九二条の適用の有無……金山正信……六二……七八
不動産の遺贈とその対抗要件……谷田貝三郎……六二……八五

資料

ジロンド憲法（一）訳……山本浩三……五九……八五
ベンサムの「自然法批判」……神成嘉光……五九…一〇一

訳注　晉書刑法志（六）……内田智雄……六〇……九七
ジロンド憲法（二）訳……山本浩三……六〇……一一一
アメリカ法に於ける Mortgage の消滅について……竹ノ内治美……六〇……一一八
訳注　晉書刑法志（七）……内田智雄……六一……一一〇
東南アジアの企業形態概観……岡本善八……六一……一一八
マルクス主義国家論と二種類の矛盾の学説（訳）……大隅逸郎……六一……一二七
ジロンド憲法（三）完・訳……山本浩三……六一……一四三
訳注　晉書刑法志（八）……内田智雄……六二……九八
「内と外、内因と外因について」（訳）……大隅逸郎……六二……一〇四
一八三一年二月七日のベルギー憲法（訳）……山本浩三……六二……一一三
パウル・ボッケルマンの共犯論に関する研究……大谷実……六二……一二六
訳注　晉書刑法志（九）……内田智雄……六四……四四
従物と附帯施設――続・民法と農地法(一)――……加藤正男……六四……六三
一七九五年の憲法（訳）（一）……山本浩三……六四……六九
鄧力群、呉江　共著「弁証法は革命の代数学である」（訳）――「毛沢東選集」第四巻を読みて――……大隅逸郎……六四……八二
戦後における天皇制の問題……太田雅夫……六四……一〇四

ボッケルマンの人格責任の理論……大谷　実……六四…一二〇

書評

高橋貞三編著「判例行政事件訴訟特例法」……山本　浩三……五九…一二〇
「学習憲法学」と「憲法基本問題の研究」……田畑　忍……五九…一二二
ハンス・ヘルフリッツ「一般国法学」（松原訳）……田畑　忍……六〇…一三〇
「裁判官論」（佐々木哲蔵）……田畑　忍……六一…一五三
野村敬造著・「憲法要説」……田畑　忍……六二…一三七
鈴木安蔵著・「国法学」……山本　浩三……六二…一四一
加藤正男著・「契約総論」……本城　武雄……六二…一四四
憲法調査会事務局刊行「フランス憲法のあゆみ」（野村教授執筆）……田畑　忍……六四…一三二
一円一億・黒田了一・田畑忍共編「討論　日本国憲法」……西尾　昭……六四…一三五
断片的自叙伝……今井　仙一……六三…四四三